

レシプロ式鋸盤

Asada

環境を守る親切ツール

パイプソ-165S

取扱説明書



安全にご使用いただくために

このたびは、**パイプソ-165S**をお買上げいただきましてありがとうございます。

お願い

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになつてください。
- なお、この取扱説明書は、お使いになる方が必要なときにいつでもみられるところに大切に保管してください。

目 次

○安全上のご注意	3
○使用上のご注意	8
○機械各部の名称	11
○仕様、標準付属品	12
○別販売品	13
○作業前の準備	14
○ご使用前に	15
○機械の操作方法	16
○日常の点検・手入れ	20
○修理、サービスを依頼される前に	22
○電気配線図	23

▲危険、▲警告、▲注意、【注意】の意味について

この取扱説明書では、注意事項を ▲危険、▲警告、▲注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。また、【注意】の意味も説明します。

- ▲危険 : 誤った取り扱いをした時に、使用者等が死亡または負傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容をしめします。
- ▲警告 : 誤った取り扱いをした時に、使用者等が死亡または負傷を負う可能性が想定される内容をしめします。
- ▲注意 : 誤った取り扱いをした時に、使用者等が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容をしめします。

なお、「▲注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので必ず守ってください。

【注意】 : 製品の据え付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意

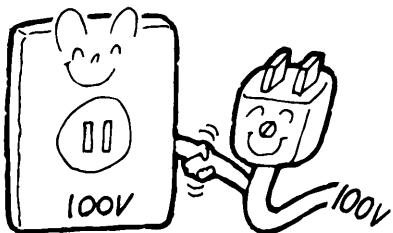
安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守つてください。
- ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従つて正しく使用してください。
- お読みになった後は、必要なときにはすぐ取り出して読めるよう大切に保管してください。

!**警 告**

① 使用電源は正しい電圧で使用してください。

- 必ず本体の銘板、もしくは取扱説明書に定格表示してある電圧でご使用ください。表示電圧以外の電圧で使用されると、発熱、発煙、発火の恐れがあります。



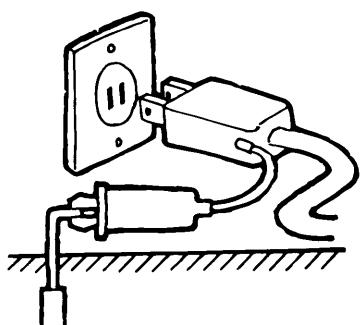
② 差し込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチがOFFになっていることを確認してください。

- スイッチがONの状態で差し込みプラグを電源に差し込むと、急に機械が動きだし思わぬ事故につながります。必ずスイッチがOFFになっていることを確認してください。事故やケガの原因になります。



③ 感電にご注意してください。

- 濡れた手で差し込みプラグに触れないでください。
- 雨中や機械内部に水の入りやすい所では使用しないでください。
- アースは必ず接地してください(二重絶縁の機械は除く)。感電の恐れがあります。



!**警 告**

④ 作業場での周囲状況も考慮してください。

- 雨中、湿った場所、濡れた場所、機械内部に水の入りやすい場所などでは使用しないでください。湿気はモータの絶縁を弱めたり、感電事故のもととなります。
- ガソリン、シンナーなど、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。

⑤ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

⑥ 加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、取扱説明書に記載されている方法でしっかりと固定してください。固定が不十分な場合は、事故やケガの原因になります。

⑦ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- 取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やケガの原因になります。

⑧ 完全な停止を確認するまで、刃物や回転部には絶対に触れないでください。

- 運転中はもちろん、スイッチを切っても少しの間、刃物類は慣性で動きますので動いている間は絶対に刃物や回転部に触れないでください。
- 刃物の交換等で刃物や回転部に触れる場合は、本体のスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いて作業を行ってください。プラグが差し込まれたままだと不意に作動して事故やケガの原因になります。

⑨ 次の場合は、本体のスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

- 使用しない、または、部品の交換、修理、掃除、点検をする場合。
 - 刃物などの付属品を交換する場合。
 - その他危険が予想される場合（停電の際も含みます）。
- プラグが差し込まれたままだと、不意に本体が作動して、ケガの原因になります。

!**警 告**

⑩ 異常を感じたらすぐに運転を中止してください。

- 運転中、機械の調子が悪かったり、異臭や振動、異常音などに気がついた場合は直ちに機械の運転を中止してください。
- 取扱説明書の『修理、サービスを依頼される前に』の項目に症状を照らし合わせ、該当する指示にしたがってください。そのまま使用されると、発熱、発煙、発火の恐れがあり、事故やケガの原因となります。
- 本体が発熱したり、発煙した場合は、むやみに分解せず、点検・修理に出してください。

⑪ 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- 作業台、作業場所は常に整理整頓を心がけ、十分明るくしておいてください。ちらかれた場所や作業台は事故の原因になります。

⑫ 作業関係者以外は近づけないでください。



- 作業者以外、本体や電源コードに触れさせたり機械の操作をさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。特に、子供には、十分注意してください。ケガの原因になります。

⑬ 無理して使用しないでください。

- 使用用途以外には使わないでください。安全に能率よく作業するために、本体の能力に合った作業をしてください。無理な作業は製品の損傷をまねくばかりでなく、事故の原因となります。
- モータがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

パイプソ-165S

! 警 告

⑯ きちんとした服装で作業してください。



- ネクタイ、そで口の開いた服、編手袋、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合にはゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、ケガの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアーカバーなどで覆ってください。
回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 作業環境により、保安帽、安全靴等を着用してください。

⑰ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
転倒してケガの原因になります。

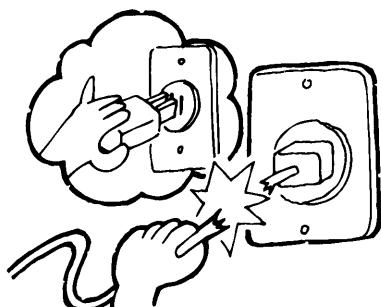
⑯ レンチなどの工具類は、必ず取り外してください。

- スイッチを入れる前に、点検・調節に用いた工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままで作動させると、事故やケガの原因になります。

⑰ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。
注意を怠ると、事故やケガの原因となります。
- 疲れているとき、酒を飲んだとき、病気や薬物の影響、その他の理由により、作業に集中できない場合は、使用しないでください。事故やケガの原因となります。

⑯ 電源コードは乱暴に扱わないでください。



- コードを持って製品を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから引き抜いたりしないでください。
- コードを高熱、油脂類、刃物類、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷するがないように、配線する場所に注意してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。



警 告

⑯ 日頃から注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類はいつもよい切れ味の状態でお使いください。刃物が用途に合っていないかったり、磨耗したり、損傷した状態で使用すると、モータや本体に負担がかかり発熱、発煙、発火の恐れがあるほか、ケガの原因になります。
- 付属品や刃物の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 電源コードや差し込みプラグは、使用前に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、または当社の営業所に修理を依頼してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。すべて、ケガの原因になります。

⑰ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用する前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 差し込みプラグやコードが破損している機械は使用しないでください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- スイッチで始動および停止操作のできない機械は、使用しないでください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、または、当社の営業所に修理を依頼してください。

⑲ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

⑳ 機械の分解・修理は、専門店に依頼してください。

- 当社の製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、または当社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、ケガの原因になります。

㉑ 機械等についているラベルが取れた場合、必ず請求して新しい物をつけてください。

パイプソ-165S

使用上のご注意

- 先に一般的な注意事項を述べましたが、パイプソ-165Sをご使用するにあたって、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 危険

- ① 生ガス、残留ガスのあるパイプは切斷しないでください。
 - モータからの火花や切削熱により、引火、爆発の原因になります。
- ② 引火性の高いガソリン、ガス、シンナーなどの危険物の近くでは作業しないでください。引火、爆発の原因になります。

⚠ 警告

- ① 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - 表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に高速となり、ケガの原因になります。
 - 表示を超える電圧で使用すると、発熱、発煙、発火の恐れがあります。
- ② 作業する箇所に、電線管・水道管・ガス管などの埋設物がないこと、作業前に十分に確かめてください。
 - 埋設物があると、のこ刃が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ③ 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 確実に保持していないと、ケガの原因になります。
- ④ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または、当社の営業所に点検・修理を依頼してください。
 - そのまま使用していると、ケガの原因になります。
- ⑤ 誤って落としたり、ぶつけたときは、のこ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - のこ刃や機体に破損や亀裂、変形があると、事故やケガの原因になります。



警 告

⑥ のこ刃の取り扱いに注意してください。

- のこ刃の交換時は、必ず電源コードを抜いてください。
急に回りだしたりし、ケガの原因になります。
- のこ刃を正しく機械にセットしてください。
のこ刃が外れたりした時にケガの原因になります。

⑦ 使用中は、のこ刃や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。

- のこ刃に巻き込まれて、事故やケガの原因になります。



注 意

① のこ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

- 確実でないと、外れたりし、事故やケガの原因になります。

② 移動させる時は、電源コードを抜いてください。

- のこ刃が急に動き出し、事故やケガの原因になります。

③ 切断作業直後の、本体・のこ刃・切り屑、また被削材に手を触れないでください。

- 切断作業直後は、高温になっていますので、ヤケドやケガの原因になります。

④ のこ刃で、コードを切断しないように注意してください。

- 感電の恐れがあります。

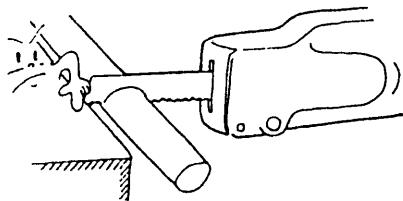
⑤ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。 また、コードを引っかけたりしないでください。

- 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

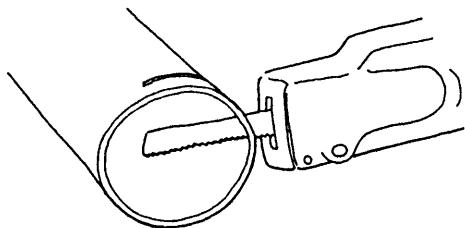
パイプソ-165S

! 注 意

- ⑥ 壁や隣接するパイプなどの障害物の近くで切断する場合は、のこ刃先端が障害物に当たらないように距離をあけてください。
●本体やのこ刃を折損する恐れがあります。

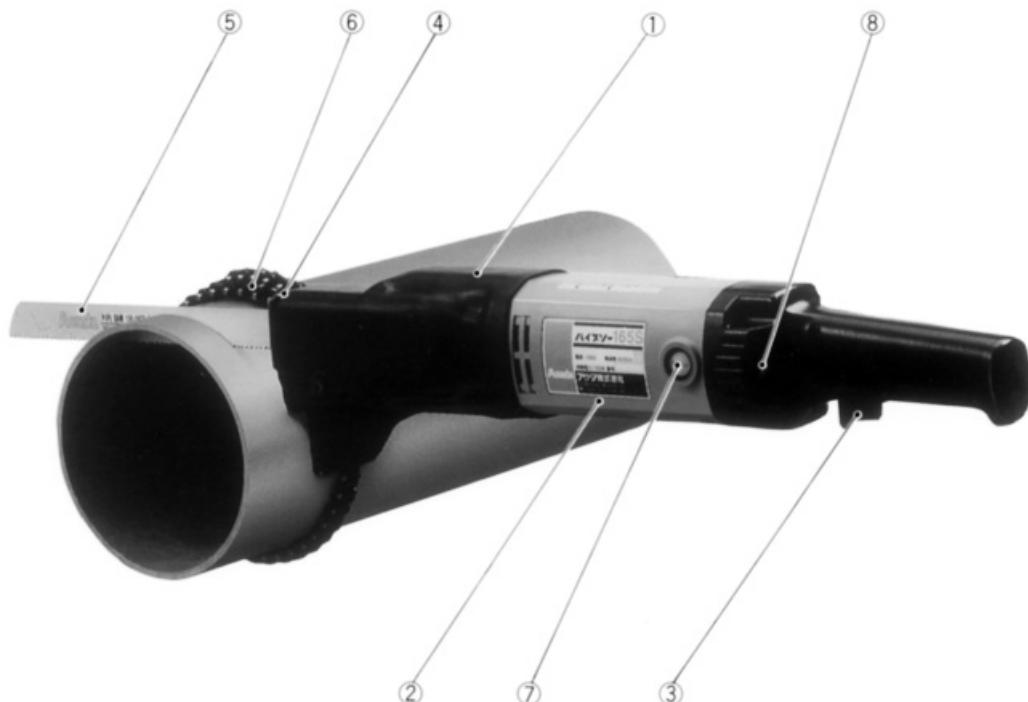


- ⑦ 能力以上の材料は切断しないでください。
●切断能力以上の材料を切断するとのこ刃が折損します。



- ⑧ のこ刃は、純正部品をお使いください。
●指定以外ののこ刃では、思わぬ事故を招く事がありますから、使用しないでください。

機械各部の名称



- ① 本体
- ② モータ
- ③ スイッチ
- ④ ガイドプレート

- ⑤ のこ刃
- ⑥ チェーンバイス
- ⑦ ブラシホルダーキャップ
- ⑧ ダイヤル

パイプソ-165S

仕様

切 断 能 力	鋼 管	15A～200A
	ステンレス鋼管	15A～100A (厚さ 4 mm以下) 125A～150A (厚さ 3 mm以下)
モ 一 タ		シリーズモータ 100V 1050W 50/60Hz
ス ト ロ ー ク 量		26mm
無負荷ストローク速度		800～2300min ⁻¹ (spm)
質 量・大きさ (L×W×H)	本 体	3.9kg／L 493×W90×H 85mm
	チェーンバイス	1.0kg
	収納ケース	1.9kg／L 590×W300×H170mm
総 質 量		6.8kg

※品質向上のため、仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

標準付属品

- チェーンバイス 1個
61386



- のこ刃・ハイス
61210 140mm×8T
61305 200mm×8T
61337 290mm×6/8T } 各1本



- 収納ケース 1個
PS064



- 六角棒スパナ(4) 1個
86002



別販売品



●ねじ切りオイル白
ST014

パイプソー150・165S用のこ刃

コードNo.	品 名	単 位	切 断 能 力	摘 要
61210	パイプソー150・165Sのこ刃140×8山	5 本	～ 50A	鋼管・アングル
61305	パイプソー150・165Sのこ刃200×8山	5 本	～100A	鋼管・アングル
61327	パイプソー150・165Sのこ刃200×6/8山	5 本	～100A	鋼管・アングル
61337	パイプソー150・165Sのこ刃290×6/8山	5 本	～150A	鋼管・アングル
61471	パイプソー150・165Sのこ刃320×6/8山	5 本	～200A	鋼管・アングル
61369	パイプソー150・165Sのこ刃スーパーハイス140×14山	5 本	～ 50A	ステンレス管
61370	パイプソー150・165Sのこ刃スーパーハイス140×6山	5 本	～ 50A	ステンレス管
61371	パイプソー150・165Sのこ刃スーパーハイス200×8山	5 本	～100A	ステンレス管
61372	パイプソー150・165Sのこ刃スーパーハイス200×6山	5 本	～100A	ステンレス管
61458	パイプソー150・165Sのこ刃スーパーハイス270×6山	5 本	～150A	ステンレス管
61459	パイプソー150・165Sのこ刃スーパーハイス270×8山	5 本	～150A	ステンレス管
61363	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 100×18山	10 本	～ 25A	ステンレス管・鋼管
61358	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 150×10山	10 本	～ 50A	ステンレス管・鋼管
61359	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 150×14山	10 本	～ 50A	ステンレス管・鋼管
61360	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 150×18山	10 本	～ 50A	ステンレス管・鋼管
61361	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 200×14山	10 本	～100A	ステンレス管・鋼管
61362	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 200×18山	10 本	～100A	ステンレス管・鋼管
61460	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 250×14山	10 本	～125A	ステンレス管・鋼管
61461	セーバーソーのこ刃 (バイメタル) 250×18山	10 本	～125A	ステンレス管・鋼管

パイプソ-165S

作業前の準備

- ご使用になる前に次の準備をすませてください。

★漏電しゃ断器の確認

この製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

★延長コード



警 告

- 延長コードは、損傷のないものを使用してください。

感電や、ショートして発火する恐れがあります。

- 電源の位置がはなれていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくために、電流を流すのに十分な太さのものを短くしてご使用ください。

芯線断面積	最大長さ
1.25㎟	10m
2.0㎟	15m
3.5㎟	30m

左の表は、コードの太さ（芯線断面積）によって、本機に使用できるコードの最大長さを示します。これ以上長いコードを使用すると、電流が十分流れず製品の能率が落ち、故障の原因になります。

★作業環境の整備・確認

- 作業する場所が『安全上のご注意』と『ご使用上のご注意』の注意事項にかけられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

◎騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じて、しゃ音壁を設けて作業してください。

ご使用前に

!**警 告**

- ご使用前に次のことを確認してください。①～③項については、差し込みプラグを電源に差し込む前に確認してください。

① 使用電源を確かめる

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に高速になり、機体が破壊する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

② スイッチが切れていることを確かめる

スイッチが入っているのを知らずに差し込むプラグを電源に差し込むと、不意に起動し、思わぬ事故のもとになります。スイッチはスイッチ引金（P 11）を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金を引き、離したとき引金が戻ることを必ず確認してください。

③ のこ刃を取付ける

取付けは、「のこ刃の取付け方法」、「のこ刃の交換」をご参照ください。（P 16）

④ 電源コンセントの点検

差し込みプラグを差し込んだとき、ガタガタだったり、すぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。
そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。

⑤ 発電機ご使用上の注意

発電機使用時においてスピードコントローラ付きの本機は、発電機の影響を受け、のこ刃ストローク数が不安定になります。

なるべく一般電源をご使用ください。

やむなく発電機をご使用される場合は、発電機専用の機種で容量は10KVA以上のダンパ巻線付きをお勧めします。

パイプソ-165S

機械の操作方法

- ご使用される前に必ず「安全上のご注意」と「使用上のご注意」の注意事項(P 3~P 10)をお読みください。

★のこ刃の取付け方法

! 警 告

- 万一の事故を防止するため、差し込みプラグを電源から抜いておいてください。

- 締め付けボルトを六角棒レンチで3~4回転まわしてゆるめます。〈図1〉

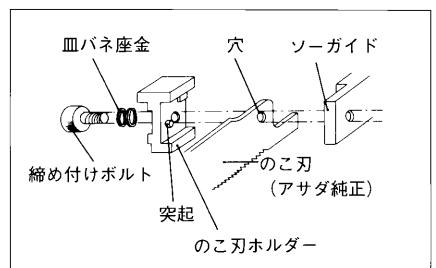


〈図1〉

- のこ刃をのこ刃ホルダーとソーガイドの間に差し込み、のこ刃ホルダーの突起をのこ刃の穴に入れます。〈図2〉

- 締め付けボルトを軽く締め付け、のこ刃が抜けてこないか確認してから強く締め付けてください。

[注意] ●締め付けボルトがゆるむとのこ刃が外れたりし、本体やのこ刃が損傷したり、事故やケガの原因となります。

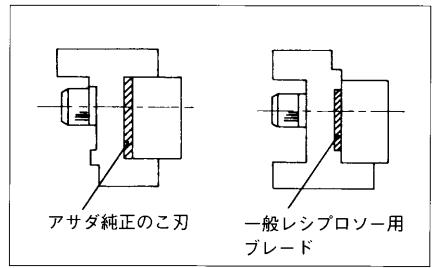


〈図2〉

★のこ刃の交換

- 一般レシプロソー用ブレードを取付ける場合。〈図3〉

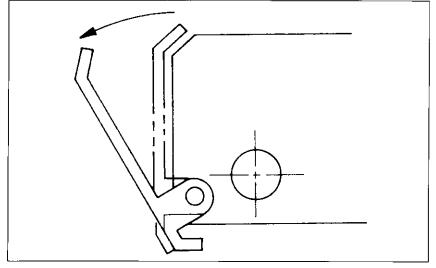
- 締め付けボルトをゆるめ、スプリングワッシャーを落さないように完全に取りはずします。そしてのこ刃をはずします。



〈図3〉

- ガイドプレートをこじ開けて本体とガイドプレートのすき間からののこ刃ホルダーを取り出します。〈図4〉

- のこ刃ホルダーを裏返しにして締め付けボルトで取付けてください。後は“のこ刃の取付け方法”を参照してください。



〈図4〉

機械の操作方法

★切り方

⚠ 注意

- ゴムカバーをはずさないでください。
必ずゴムカバーの上から本体を保持してください。
- チェーンバイスを切り落とし側の加工物に取付けて切斷しないでください。加工物と本体が一緒に落下します。
- 能力以上の太いパイプは切斷しないでください。のこ刃先端がパイプ内壁に当たって、のこ刃を折損する恐れがあります。
- 切断時に無理な力を与えないでください。のこ刃を折損したり、のこ刃の寿命を早める原因になります。軽い力で切込んでください。
- 加工物を固定しない状態で切斷すると力が入らず、また不安定となります。

【注意】 ●作業時にはソーガイド部から切粉・土・砂・水分などが機体内部に入らないように注意して使用してください。切粉などがソーガイド部にたまるときには、その都度掃除しながら作業してください。

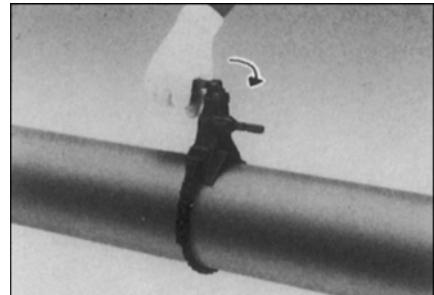
●鋼管などの切断は、作業の安定性および能力向上のため、チェーンバイスを使用してください。

パイプソ-165S

機械の操作方法

★チェーンバイス固定による切断

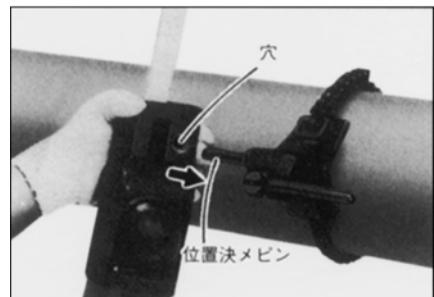
①チェーンバイスを材料（パイプ）に固定します。〈図5〉



〈図5〉

②本体をチェーンバイスに当るまで押し込みます。〈図6〉

③チェーンバイスをゆるめ、のこ刃を切断位置に合せ、再度確実に固定してください。

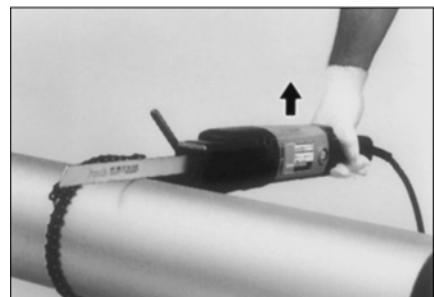


〈図6〉

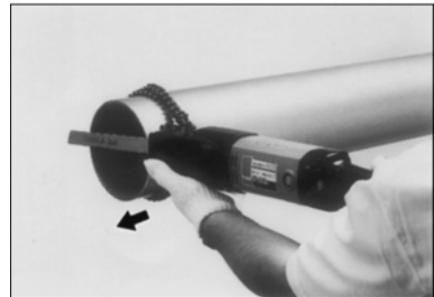
④のこ刃を材料（パイプ）に軽く当てた状態でスイッチを入れて、徐々に切り込んでください。〈図7〉

【注意】 ●長いのこ刃(100A、125A、150A、200A)の場合、のこ刃を材料（パイプ）に当てないで無負荷運転すると、のこ刃が振れて折れる恐れがあります。
●スピードを遅くするとのこ刃の振れが少なくなります。
切り初めのスピードを遅くし切断することが出来ます。

⑤本体をチェーンバイスから取り外す時は、位置決メビン先端を指で押し、本体を引き出して下さい。〈図8〉



〈図7〉



〈図8〉

機械の操作方法

★チェーンバイスなしでの切断

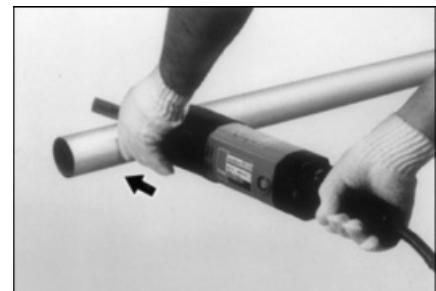
- 木材、プラスチック等の切断が出来ます。

! 注 意

●鋼管の場合、太径サイズ(65A以上)は、切断が困難ですのでチェーンバイスをご使用ください。

①のこ刃を材料の切断位置に置きます。ガイドプレートを材料に強く押し付けてからスイッチを入れて、徐々に切り込んでください。

【注意】 ●ガイドプレートを材料に強く押し付けないで、切断すると振動によりのこ刃を折損する恐れがあります。

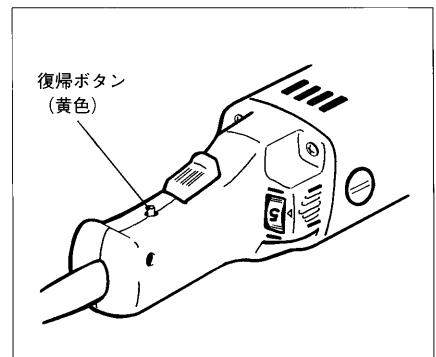


〈図 8〉

★この機械には過負荷保護装置が付いています。

●負荷をかけすぎて過電流が流れますと過負荷保護装置が自動的に働き、機械が止まりスイッチが入らなくなります。1分以上待ってから復帰ボタン（黄色）を押して作業してください。〈図 9〉

【注意】 ●ステンレス鋼管切断時のスピードは、低速の為、余り力を入れ過ぎますと過負荷保護装置が作動する場合があります。



〈図 9〉

★のこ刃スピードの調整について

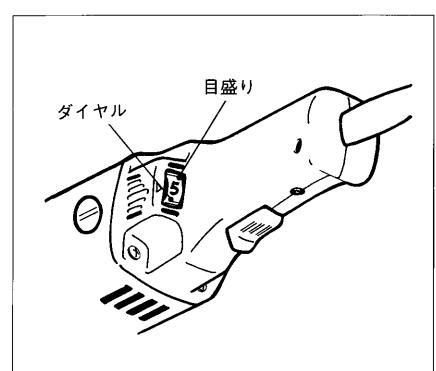
本機には、のこ刃のスピードを無段階に調整できる電子制御回路を内蔵しています。

ダイヤルの目盛り“1”が最低速で、目盛“5”が最高速です。軟鋼材には高速が適し、ステンレス材には低速が適しておりますが、切断材料、作業条件に合ったスピードでご使用ください。

※例えばダイヤルの目盛り“1”がステンレス鋼管の切断に適していますが、あくまでも目安です。

【注意】 ●本機には強力モータを使用していますが、低速で長い時間連続して作業すると、モータに無理がかかり、焼損の原因になります。とくに切断中にのこ刃が停止するような無理な使い方は避け、常に滑らかに切断できるように、のこ刃スピードを調整してください。

●のこ刃のスピード調整は、無負荷時に調整してください。



〈図10〉

パイプソ-165S

日常の点検・手入れ

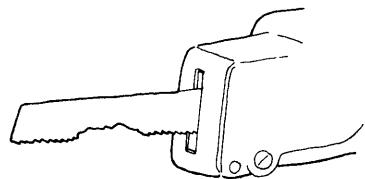
! 警 告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

- 差し込みプラグ、コードの損傷はないか確認してください。損傷がある場合、交換してください。



- のこ刃の刃欠け、損傷はないか確認してください。
刃欠けの場合、交換してください。
(のこ刃の交換方法はP16「★のこ刃の取付け方法」、「★のこ刃の交換」を参照してください。)

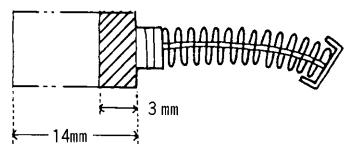


- カーボンブラシは時々点検してください。カーボンブラシの長さが3mm程度に摩耗しますと火花が多くなり故障の原因となりますから左右同時に新品と取り替えてください。〈図11〉

〈交換方法〉

- ①カーボンブラシの取り替えはモータケース部に取り付いているブラシホールダキャップを、お手持ちの
②ドライバーでははずしてください。〈図12〉
- ②中からカーボンブラシを抜き取り新品と取り替えてください。

コードNo.70819



〈図11〉



〈図12〉

日常の点検・手入れ

<p>●各部取付けねじでゆるんでいる所がないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいる所がありましたら、締め直してください。 ゆるんだままお使いになりますと危険です。</p>	
<p>●モーター部の巻線部分は本機の心臓部ともいえます。巻線部分にキズをつけたり、洗油や水をつけたりしないよう十分注意してください。</p>	
<p>【注意】 ●モーター内部にゴミやほこりがたまると、故障の原因になります。 50時間ぐらい使用しましたら、モーターを無負荷運転させて、湿気のない空気をハウジングの風穴から吹き込んでください。ゴミやほこりの排出に効果があります。</p>	
<p>●本機の外枠は強じんな合成樹脂製ですが、ガソリン、シンナー、石油、灯油類を付着させると表面をいためます。 清掃の場合は、かわいた布か石けん水をつけた布などでふいてください。</p>	
<p>【注意】 ●作業終了後、ソーガイト部に切粉・土・砂・水分などを付着したままにしておくと、ソーガイト部（図2参照）がさびついて機体内部の故障の原因になるので、必ず清掃して保管してください。</p>	
<p>●使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。</p> <p>○お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所 ○軒先など雨がかかったり、湿気のある場所 ○温度が急変する場所 ○直射日光の当たる場所 ○引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所</p>	<p>このような場所には保管しない。</p>

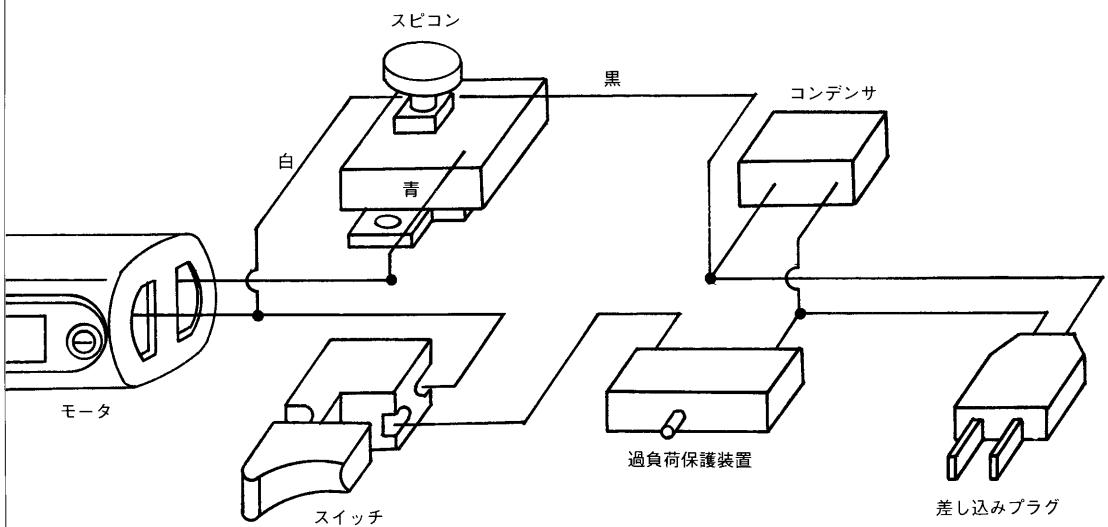
パイプソ-165S

修理、サービスを依頼される前に

●製品に異常が生じたときは、次の点をお調べになつてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

力不足	のこ刃が折れる、ガタつく	切断中に機械が止まる
<ul style="list-style-type: none">・電源電圧が低下していませんか。・延長コードが長すぎたり、細すぎたりしていませんか。	<ul style="list-style-type: none">・のこ刃ホルダーの締め付けボルトがゆるんでいませんか。・無理に力を入れてないですか。・チェーンバイスがゆるんでいませんか。	<ul style="list-style-type: none">・過負荷保護装置が作動していませんか。・カーボンブラシが摩耗していませんか。・のこ刃が摩耗していませんか。・「力不足」の欄を参照。
斜め切断		機械が作動しない
<ul style="list-style-type: none">・のこ刃の摩耗が激しくありませんか。・チェーンバイスとパイプの間に異物がありますか。・切断の際、異常に力を加えていないですか。		<ul style="list-style-type: none">・過負荷保護装置が作動していませんか。・コードが損傷していませんか。

電気配線図



パイプソ-165S

●お客様メモ 後日のために記入しておいてください。
お問い合わせや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :

購入年月日 : 年 月

お買い求めの販売店 :

Asada

アサダ株式会社

本 社／名古屋市北区上飯田西町 3-60
TEL(052)911-7165 E-mail:sales@asada.co.jp

支 店／東京・名古屋・大阪
営 業 所／札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社	(バンコク)	工 場	犬山工場	(愛知県・犬山市)
台灣淺田股份有限公司	(台北)		第一精工株式会社	(松阪市)
アサダ・アーロンコマシナリー社	(カラルンブール)		アサダ・マシナリー社	(バンコク)
アサダ・ベトナム社	(ホーチミン)			
上海浅田進出口有限公司	(上海)			
アサダトレーディング USA	(オレゴン州・ユージン)			

www.asada.co.jp

お客様相談センター  0120-114510

〈受付時間〉AM9:00～12:00 PM13:00～17:00 (土・日・祝日は除く)